

1. 件名：福島第一原子力発電所における温度計信頼性評価報告書（11月提出分）の提出に係る面談
2. 日時：令和2年11月4日（水）10時00分～10時45分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、伊藤係長
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 担当2名
福島第一原子力発電所 計画・設計センター 担当1名
建設・運用・保守センター 担当2名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、令和2年9月16日から令和2年10月15日までのデータを基に実施された福島第一原子力発電所1～3号機の原子炉圧力容器（RPV）内温度計及び原子炉格納容器（PCV）内温度計の信頼性評価の結果等について、以下の説明があった。

- 新たに「参考に使用」や「故障」扱いとなった温度計はない。
- 2号機PCV温度計の指示変動について
 - ✓ 9月17日14時40分頃から、2号機PCV内温度の監視に使用している温度計のうち1台（TE-16-114H#2）の指示値が変動していることを確認した。その後、ケーブルの点検補修を実施したところ、変動前の指示値で安定した。
 - ✓ 当該温度計のケーブルに一部損傷がみられること、また端子台が隣接する温度計（TE-16-114G#2）の直流抵抗測定作業時に事象が発生していることから、端子台が隣接する温度計のケーブルと接触してケーブル状態に変化が生じ、電氣的影響により指示値が変動したものと推定される。
 - ✓ 今後、同様の事象の発生を防ぐため、今年度中に中央制御室端子台近傍ケーブルの修理・整線を行う予定である。
 - ✓ 当該温度計は長期保守管理計画の対象となっているが、今回の事象は作業起因と推定しているため、今回の事象を受けて長期保守管理計画を見直す予定はない。

○原子力規制庁は、11月提出分のRPV・PCV温度計の信頼性評価等、上記説明内容について了承するとともに、中央制御室端子台近傍ケーブルの修理・整線については、詳しい作業内容を事前に説明することを求めた。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2020

年 1 1 月提出)

- 福島第一原子力発電所 2 号機 PCV 温度計 (TE-16-114H#2) 指示変動について